発 刊 の 辞

福岡県保健環境研究所長　　加藤　元博

当研究所は平成１１年で創立５０周年を迎えました。昭和２４年に県条例により地域保健・衛生の科学的・技術的中核として設立された「福岡県衛生研究所」にその源を発しております。この節目を機に当研究所の半世紀にわたる活動をまとめ、５０周年記念号として発刊することになりました。

この５０年間は、我が国が未曾有の社会変革を経験した時期でありました。すなわち、第二次世界大戦直後の荒廃から立ち上がり、国土の復興と経済成長を成し遂げて経済大国となった後、バブル経済がはじけて現在の低成長・成熟社会を迎えました。また、保健・衛生面の充実は急速な長寿化をもたらし、今や高齢化社会の時代を迎えております。当研究所もこのような社会変化に伴う新しいニーズに対応するために、その都度時代にマッチした活動へと脱皮を計り、発展の努力を続けて参りました。この足跡は当研究所の名称変更や改組の歴史に見ることができます。すなわち、「福岡県衛生研究所」が発足した昭和２４年当時は大戦後の荒廃からやっと立ち上がり始めた時期で、保健・衛生状態の改善が急務でありました。その後、昭和４０年代に始まった急速な経済成長に伴う生産活動の活性化は地域的な公害問題を惹起し、これを受けて昭和４８年に当研究所は「福岡県衛生公害センター」と改称・改組されました。その後の経済の大活況とそれに伴う国民生活の水準向上は、大量生産・大量消費時代を招来し、地球規模に及ぶ広範な環境汚染と深刻な廃棄物処理問題を惹起しました。ここに至って平成４年に当研究所は「福岡県保健環境研究所」と改称・改組され、保健衛生問題と共に環境問題の対応にも全力を挙げて当たることになりました。

この５０年の歩みの背景には、福岡県の歴代関係各位、当研究所の先輩各位、更に国、大学、その他、実に多くの方々のご尽力とご指導・ご支援がありました。更に昭和２４年以前にも明治１３年（１８８０年）から実に６５年間に及ぶ“衛生検査室”、“衛生試験所”を維持され、当研究所の基礎を作られた先人のご努力も忘れることができません。ここに、これら多くの方々に対して深甚の謝意を表する次第であります。

時代はまさに日進月歩、これからの５０年は今までよりも更に速い速度で変化して行くでありましょう。これからの保健・衛生並びに環境分野の問題は、それが例え地域の課題であっても、地球規模の視野でとらえて考える必要があります。そして科学技術革新のみならず、地球を守り、動植物との共存・共栄に努力するという意識改革が必要と考えます。また我々が新時代にマッチした目標と方向を定めるためには、新しいビジョンを持つと共に、過去の歩みをもう一度ここで振り返り、これを将来に活かすことも重要であると思います。この意味において、この記念号が新しい研究所への道標となることを祈っています。

重ねて、これまで研究所に寄せられました関係各位のご高配に感謝致しますと共に、これからの研究所にもなお一層のご鞭撻、ご教示を頂くことをお願い致します。

平成１２年１２月